

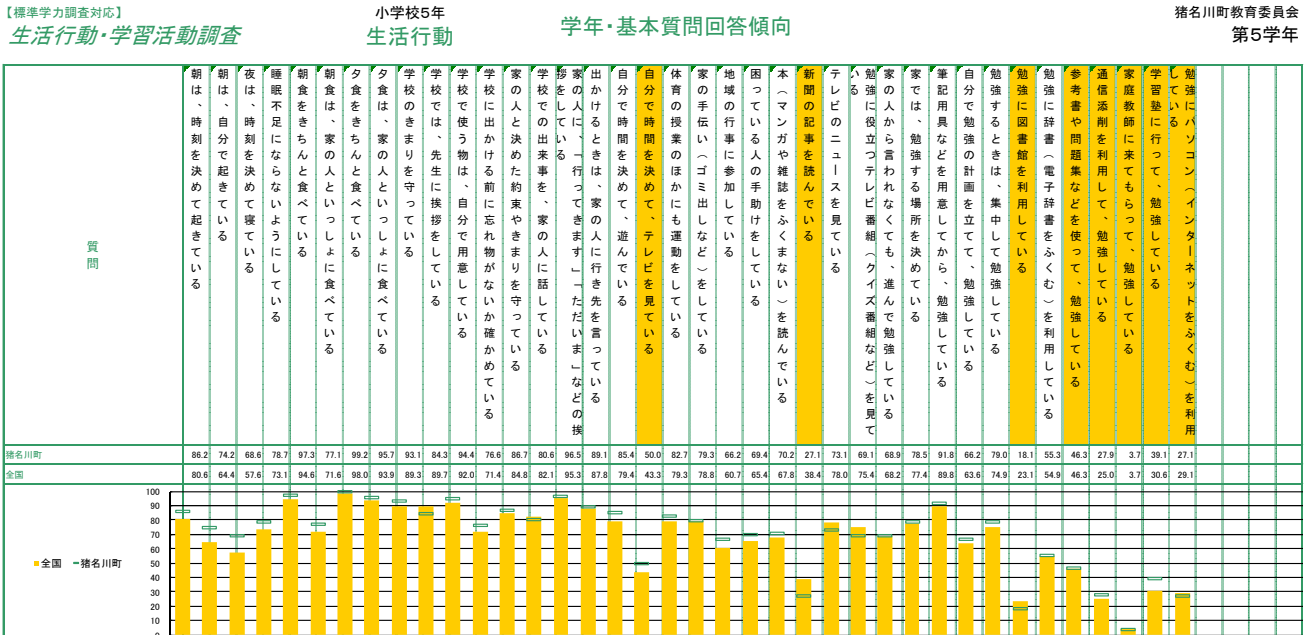
平成 26 年度猪名川町立小学校 生活行動・学習活動調査の結果

平成 26 年 11 月 14 日

【調査の主旨】

子どもたちの学力を左右するのは、単に学校の授業だけにとどまらず、学校や家庭での過ごし方など日常生活や自尊感情等が大きく影響すると考えられます。日常の生活実態をアンケート調査して、規律ある生活、また自分をコントロールできる生活ができるように、普段の生活を見直すよう調査しました。

■日常生活における基本質問の全国比較



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。
 ※「生活行動」の「学年・基本質問回答傾向」では、学年における「生活行動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の質問に網をかけた。また、全国との比較も示し、全国肯定率に対してマイナス15%以上乖離した質問を太線で囲みました。
 ※網のかかれた質問や太線で囲まれた質問については、学年における「生活指導」の参考にしてください。

○町内の小学校 5 年生の児童の日常生活は、おおむね良好な状況にあります。肯定的な回答は高い水準にあり、日常生活の乱れは見られません。80%以上の肯定率で、全国比率から見ても高い肯定率にあるのは、下記の項目です。

- ・朝は時刻を決めて起きている＝86.2% (昨年度 83.4%)
- ・朝食、夕食をきちんと食べている＝97.3%(朝食)、99.2%(夕食)
- ・夕食は、家の人といっしょに食べている＝95.7%
- ・学校のきまりを守っている＝93.1% *一昨年・昨年・今年としいだいに改善されている。
- ・学校で使うものは自分で用意している＝94.4%
- ・家の人と決めた約束やきまりを守っている＝86.7%
- ・家の人に「行ってきます」「ただいま」などの挨拶をしている＝96.5%
- ・出かけるときは、家の人に行き先を言っている＝89.1%
- ・自分で時間を決めて、遊んでいる＝85.4%
- ・体育の授業のほかにも運動をしている＝82.7%
- ・筆記用具などを用意してから、勉強している＝91.8%

○肯定率が低く、また全国的な比率から見て改善すべき項目もあります。

- ・新聞の記事を読んでいる=27.1%（昨年度 29.9%）
- ・テレビのニュースを見ている=73.1%
- ・勉強に役立つテレビ番組（クイズ番組など）を見ている=69.1%
- ・勉強に図書館を利用している 18.1%
- ・勉強にパソコン（インターネットをふくむ）を利用している 27.1%

☆家の人に挨拶をしたり、行き先を言って出かけたり、決まりや時間を守っているなど、家族関係は全国と比較するとかなり良好である。新聞を読む習慣を付けることは大切であるが、普段の家庭での生活態度や学校での過ごし方も規律ある行動ができていて喜ばしい状況にある。

■生活行動と学力調査のクロス分析

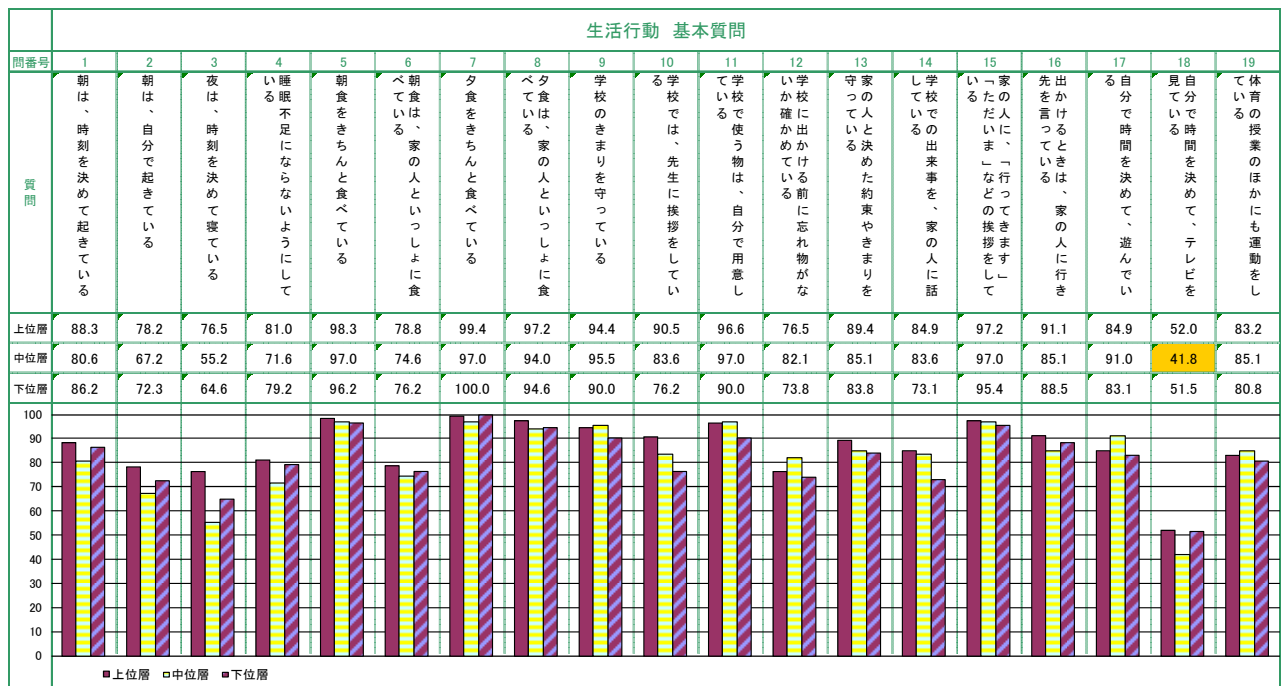
○生活行動に関する質問は「学力調査の結果が良い児童ほど、自分をコントロールする行動や自分を高めようとする行動に対して肯定的である」との仮説に基づいています。肯定者の正答率と否定者の正答率の比較から、バラツキはあるが概して肯定率の高い児童の正答率が高いです。この視点を基に調査結果を見てください。

【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

小学校5年
生活行動

学年・基本質問3階層回答傾向

猪名川町教育委員会
第5学年



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。3階層の区分は、「標準学力調査」の評定に基づきます。
※「生活行動」の『学年・基本質問3階層回答傾向』では、学年における「生活行動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の数値に網をかけた。網のかけられた質問については、学年における「生活指導」の参考にしてください。

○質問項目で学力調査での上位層と下位層に10%以上の大きな差が出たものを列挙しました。

- ・夜は時刻を決めて寝ている=学力上位層 76.5%と下位層より 11.9ポイント高い。
- ・学校では先生に挨拶をしている=学力上位層 90.5%と下位層より 14.3ポイント高い。
- ・学校での出来事を、家の人に話している=上位層 84.9%と下位層より 11.8ポイント高い。

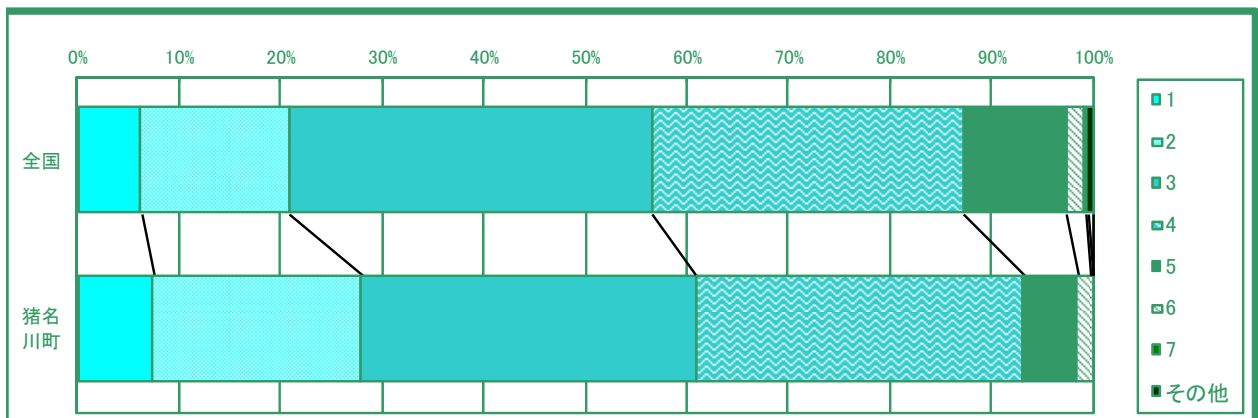
- ・本（マンガや雑誌をふくまない）を読んでいる＝上位層 79.3%と下位層より 17.8ポイント高い。
- ・勉強に辞書を利用している＝上位層 64.2%と下位層より 17.3ポイント高い。

☆基本的な生活行動や学習状況を学力調査の上位層と下位層クロスして、肯定率を比較した資料です。
上記のグラフから明らかなように、大きなばらつきは見えないものの、概して上位層は生活状況や学習態度で規律ある生活を送っているのが分かる。

■発展質問回答状況

学校に行く日は、朝、何時ごろに起きますか

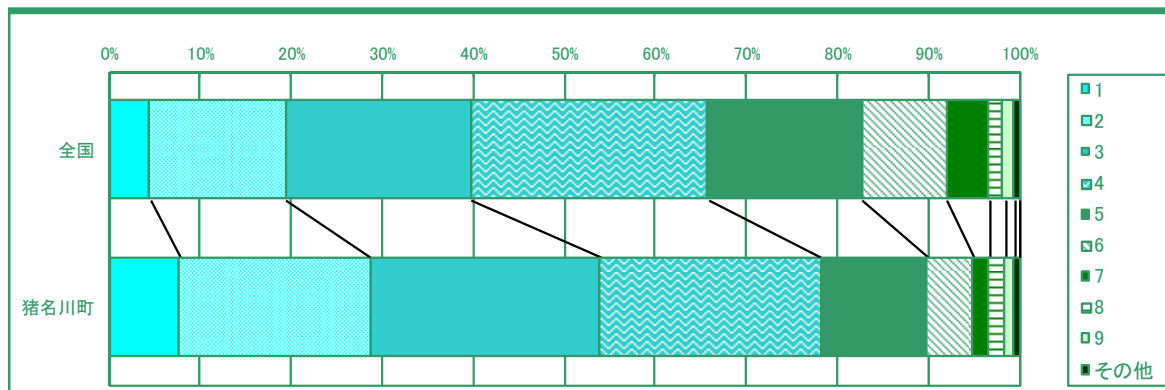
	1 午前6時より 前	2 6時ごろ	3 6時30分ごろ	4 7時ごろ	5 7時30分ごろ	6 8時ごろ	7 午前8時より 後	その他
全国	6.2	14.6	35.8	30.6	10.3	1.7	0.3	0.6
猪名川町	7.4	20.5	33.0	32.2	5.3	1.3	0.3	0.0



○ほとんどの児童(93.1%)が7時まででに起床し、全国平均より少し早起きの傾向にある。

学校に行く日は、夜、何時ごろに寝ますか

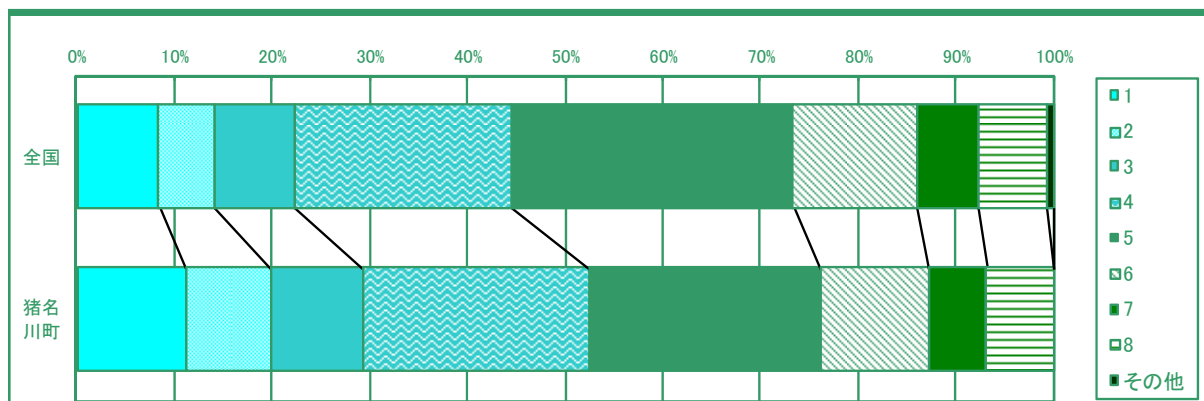
	1 午後9時より 前	2 9時ごろ	3 9時30分ごろ	4 10時ごろ	5 10時30分ごろ	6 11時ごろ	7 午後11時30 分ごろ	8 午前0時ごろ	9 午前0時より 後	その他
全国	4.5	15.0	20.3	26.0	16.9	9.2	4.7	1.5	1.2	0.7
猪名川町	7.7	21.0	25.3	24.2	11.7	5.1	1.6	1.9	1.1	0.5



○89.9%の児童が10時半ごろまでには寝る習慣がついていて、良好な状況にある。9時半頃の就寝時間が一番多く（25.3%）、全国平均より早寝の傾向にある。

学校に行く日は、学校の授業時間以外に、1日にどのくらい勉強をしますか

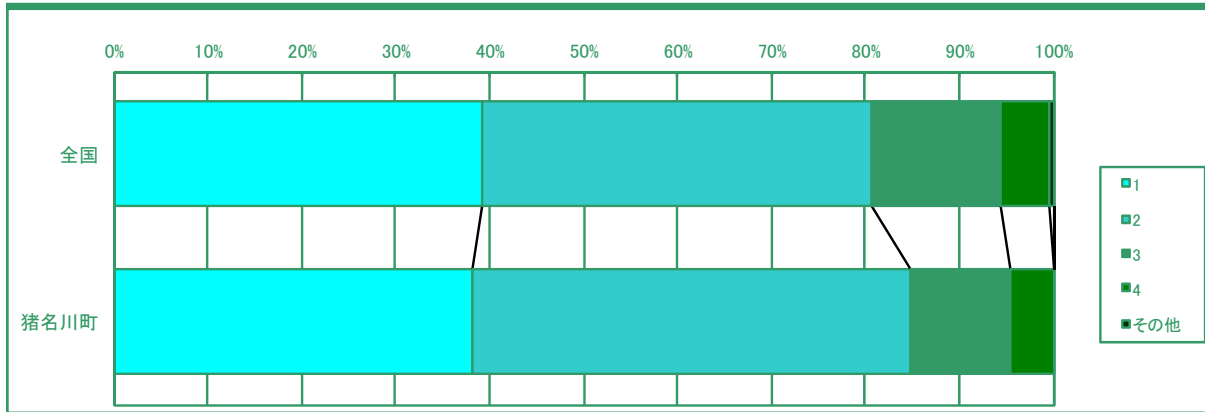
	1 ほとんどしな い	2 10分くらい	3 20分くらい	4 30分くらい	5 1時間くらい	6 1時間30分く らい	7 2時間くらい	8 2時間より長 い	その他
全国	8.4	5.7	8.2	22.2	28.9	12.7	6.3	6.9	0.8
猪名川町	11.2	8.8	9.3	23.1	23.7	11.2	5.9	6.9	0.0



○家庭学習の時間は全国平均より若干少ない傾向にある。ほとんどしない11.2%と全国平均より多く、改善する必要がある。

学校が好きである

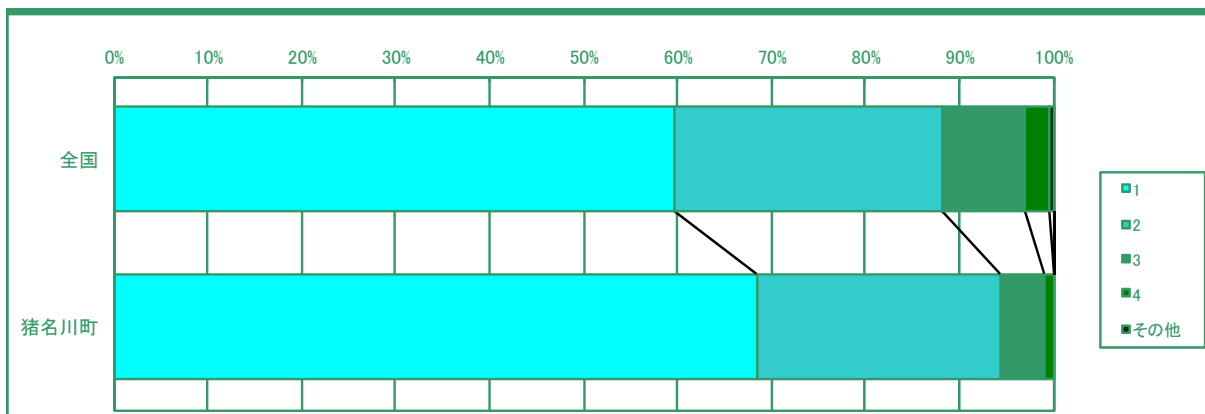
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	39.2	41.3	13.7	5.3	0.4
猪名川町	38.3	46.5	10.6	4.5	0.0



○一昨年、昨年「学校が好き」と答えた児童がしだいに増えている。(84.8%) 全国平均の 8 割と同程度で、肯定的に答えており良好な状況にある。

自分が住んでいる地域が好きである

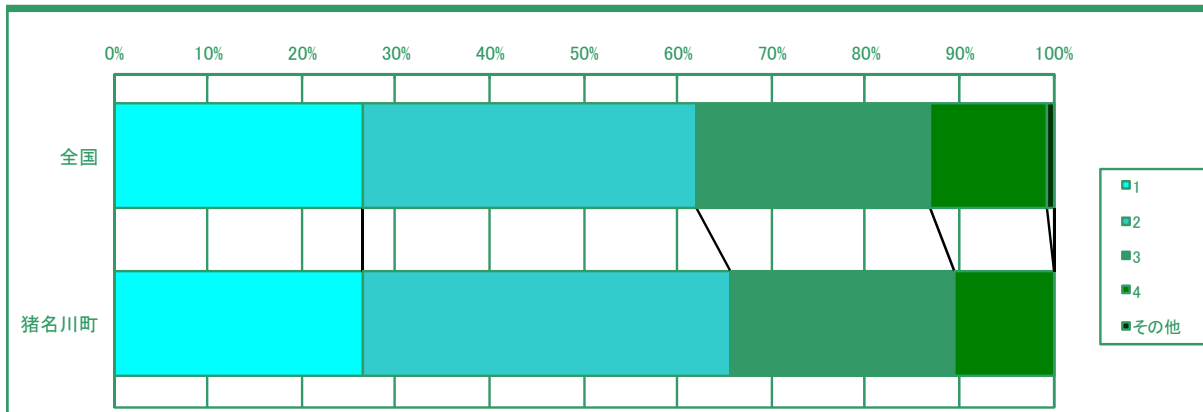
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	59.6	28.6	8.7	2.6	0.5
猪名川町	68.6	25.8	4.8	0.8	0.0



○「猪名川町が好き」と答えている児童は 94.4%と多く、地域全体で子どもたちを育てている環境であることがうかがい知れて、非常に喜ばしい状況にある。郷土愛は全国比から見て非常に高い傾向にある。

自分のことが好きである

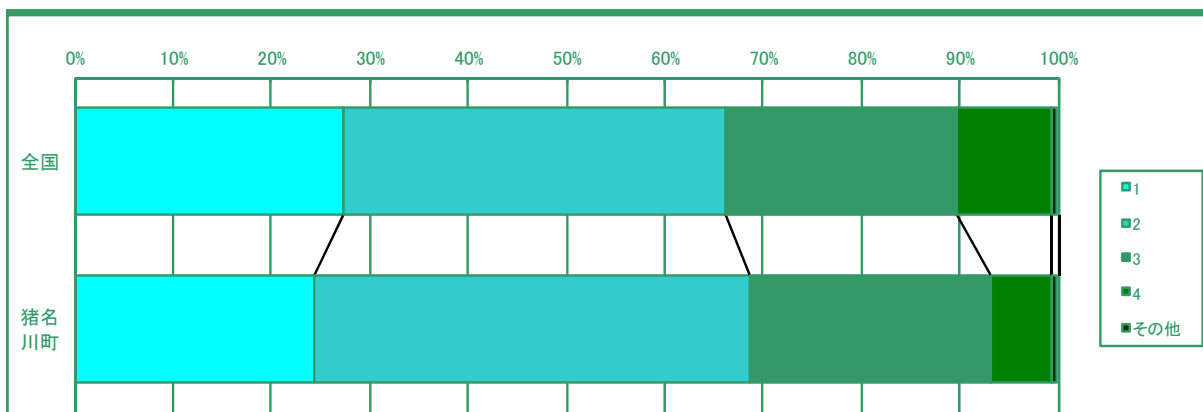
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	26.6	35.5	24.7	12.6	0.6
猪名川町	26.6	39.1	23.9	10.4	0.0



○「自分のことが好き」と思っている児童は 65.7%で、全国平均より多く、自分を肯定的に捉えており、良い傾向である。

自分には、良いところがあると思う

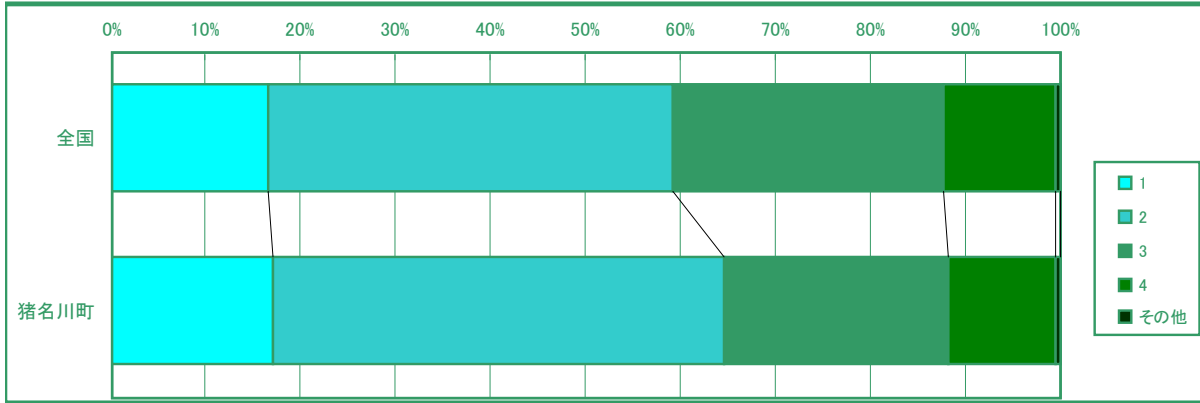
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	27.3	39.0	23.5	9.8	0.5
猪名川町	24.5	44.1	24.5	6.4	0.5



○「自分のことが好き」の回答状況と同様に、「自分には良いところがある」答えた児童は 68.6%と全国平均より多く、非常に良い傾向にある。

自分は、友達から認められていると思う

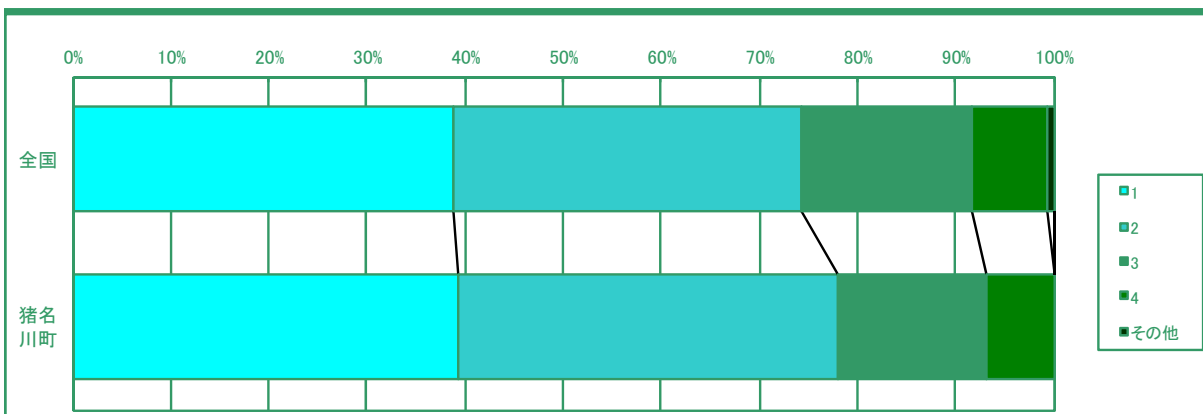
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	16.5	42.7	28.7	11.6	0.5
猪名川町	17.0	47.6	23.7	11.4	0.3



○友達から認められている認識は64.6%と、ここ3年60%を超えて良い傾向にある。
学級経営上も「認め」「認められる」関係は大切で、学級適応力はかなり良くなっている。

自分は、家の人から認められていると思う

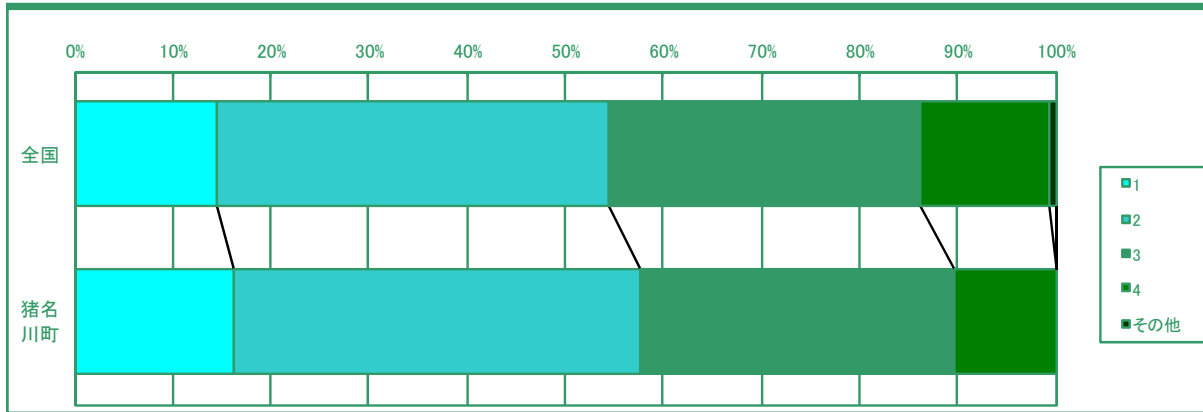
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	38.8	35.4	17.4	7.6	0.7
猪名川町	39.4	38.6	15.2	6.9	0.0



○家の人から認められている認識は、一昨年79.7%、昨年80.8%より若干下回ってきているが、全国平均よりも上回っていて良好な状況にある。

自分は、先生から認められていると思う

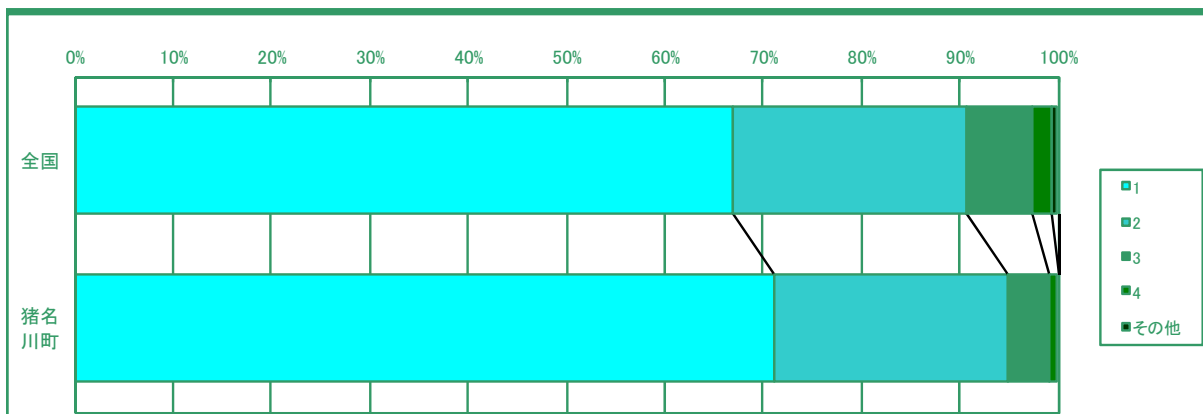
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	14.5	40.1	31.7	13.2	0.5
猪名川町	16.2	41.5	31.9	10.4	0.0



○昨年は6割を超す児童が「認められている」と感じるようになっていたが、今年は57.7%と若干下回ったが、全国平均よりも多く、先生の支えを肌で感じる傾向になってきている。

自分の力をできるかぎり伸ばしたいと思う

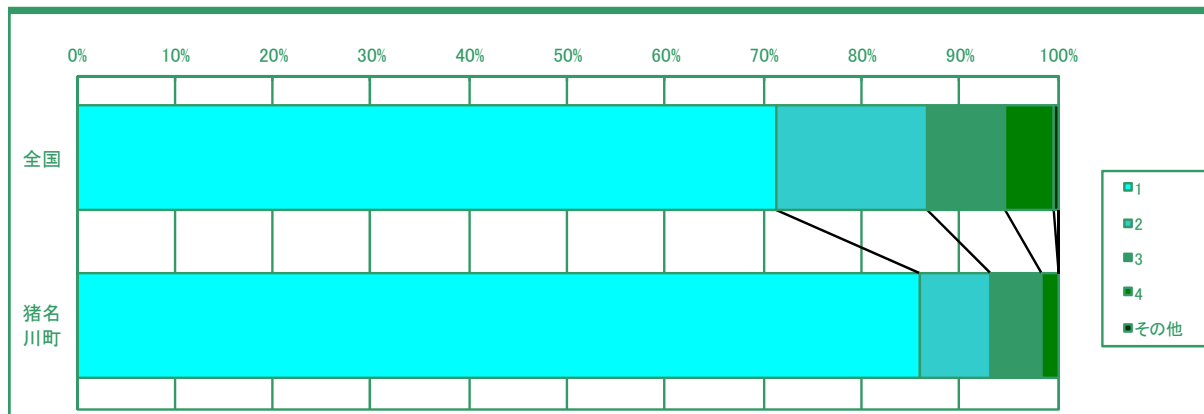
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	66.9	23.9	6.5	2.1	0.5
猪名川町	71.3	23.7	4.3	0.8	0.0



○昨年同様、ほとんどの児童（95.0%）が、自分の力をできる限り伸ばしたいと、向上心が高く非常に良好な状況にある。向上心は「生きる力」の根源で大切にしていきたい。

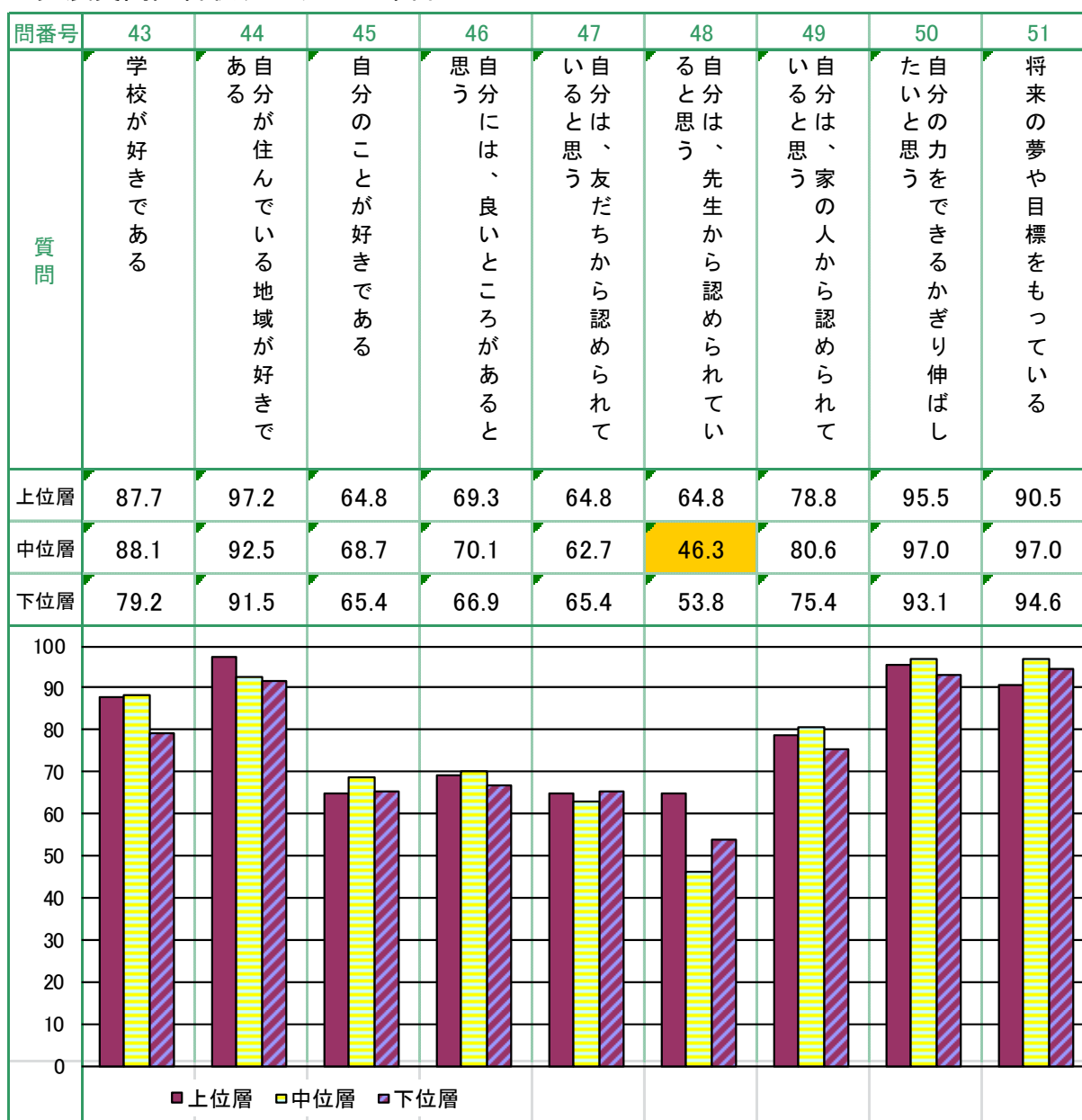
将来の夢や目標をもっている

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	71.3	15.5	7.9	4.9	0.4
猪名川町	85.9	7.2	5.3	1.6	0.0



○今年、93.1%の児童が「将来の夢や目標をもっている」と回答し、生き生きとした姿が想定される。毎年、肯定率が全国平均より大きく上回り良好である。

■発展質問回答状況とクロス集計



○上表は自己肯定力や郷土愛など、生活習慣等基本質問以外の質問と学力関連クロス集計である。差が歴然とした項目を取り上げてみた。

- ・昨年、中位層で「先生に認められている」と感じているのが 54.8%で半数を上回っていたが、今年は 46.3%と半数を下回った。また、下位層より上位層の方が認められていると感じている傾向は強い。

☆全体的に上位層の肯定率が、昨年より今年の方が低い傾向にある。猪名川町が好きであると答えた児童は、上位・中位・下位層のほとんどが肯定的で地域環境は良好である。

また、向上心や将来の夢や目標を持っている児童がほとんどで良い傾向にある。

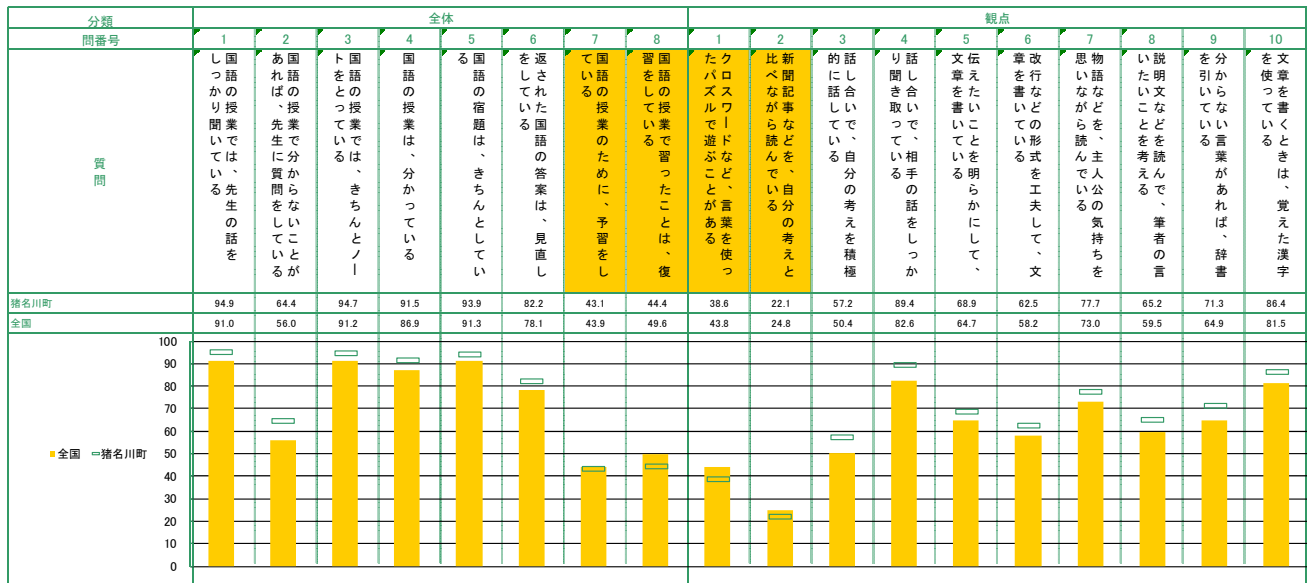
■学習活動調査（国語・算数）

【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

小学校5年
学習活動(国語)

学年・回答傾向

猪名川町教育委員会
第5学年

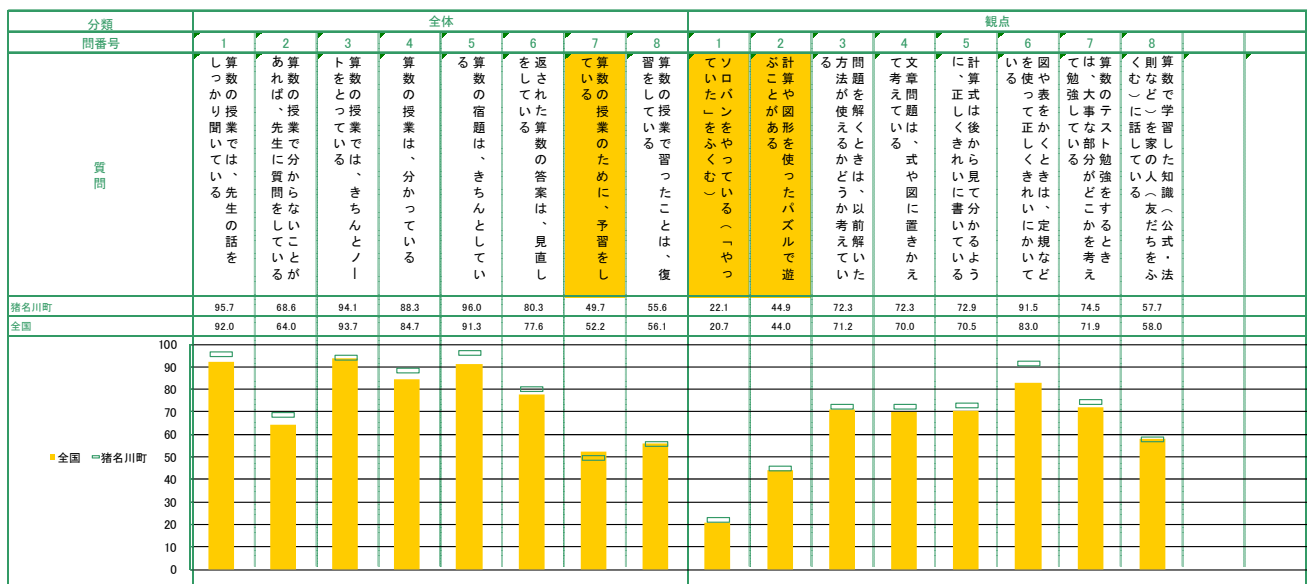


【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

小学校5年
学習活動(算数)

学年・回答傾向

猪名川町教育委員会
第5学年



○国語・算数ともに学習活動状況は、良好である。「国語・算数の授業は分かっている」の回答は、国語 91.5%、算数 88.3%と非常に良好で、全国平均より高い傾向にある。

○「国語・算数の宿題はきちんとしている」は、国語 93.9%、算数 96.0%と肯定率が高い。

○授業で分からないところがあれば先生に質問しているのも、学習への積極参加がうかがえる。また答案の見直しも、全国平均から大きく上回り、非常に良好な状況にある。

○国語・算数ともに予習・復習をしている児童が、全国平均より下回っていて課題が見受けられる。